



# 富谷高校だより

----- 第59号 -----



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization

Member of



UNESCO  
Associated  
Schools

発行:宮城県富谷高等学校 平成 28 年 7 月 8 日発行  
〒981-3341 黒川郡富谷町成田2丁目1-1 TEL 022-351-5111 FAX 022-351-5112

## 高校総体 2016 完全燃焼!

6月4日(土)から6日(月)にかけて、第65回宮城県高等学校総合体育大会が、県内各地を会場に開催されました。本校からも多くの運動部員が日頃の練習成果を発揮すべく参加しました。今年度は、陸上部2名、弓道部1名、女子ソフトテニス部が団体で、それぞれ東北大会出場を決めました。ここでは、各部の主な結果と選手代表の声を紹介します。

### 陸上競技部

男子 400mハードル 佐々木啓吾 2位 <東北大会出場>  
男子走幅跳, 三段跳 阿部光紀 5位 <東北大会出場>



私は県大会で走幅跳5位, 三段跳5位で二種目で東北大会進出を決めました。そして東北大会を終えた今, やり切った気持ちでいっぱいです。走幅跳で自己ベストを大幅に更新して8位でした。自分が東北大会でこれほど通用するとは思いませんでした。まだ自分には伸びしろがあると思います。もちろん大学でも陸上を続けます。後輩のみならず総合優勝を目指して頑張ってください。  
3年 阿部光紀(将監中出身)

東北大会に出場して、他の県のレベルの高さを痛感させられました。しかし、レベルの高い選手たちと一緒に走ることで自分にとってはとてもよい経験となりました。来年のインターハイに出場するために、これからの練習を頑張りたと思います。  
2年 佐々木啓吾(七北田中出身)



◆ 東北大会結果 400mハードル 準決勝進出  
走幅跳 決勝8位

### ソフトテニス部

■男子 団体 3回戦進出 ベスト32  
■女子 団体 3位 <東北大会出場>  
/個人 佐藤・赤間ペア 増子・井上ペア とともに3回戦進出



私が部活動を終えて思ったことは「ソフトテニス部に入ってよかった」ということです。練習はきつく、大変でしたが、最後の高総体で団体で東北大会に出場することができ、一生の思い出ができました。仲間の大切さを知り、最後まで諦めないことを部活を通して学ぶことができました。周りで支えてくれた全ての人に感謝しています。1, 2年生のみんな、時間を大切に。そして全力で楽しんで!  
3年 増子綾乃(成田中出身)

◆ 東北大会結果 初戦 惜敗



## 弓道部

- 男子団体 準々決勝進出 / 個人 村田恭一 決勝進出 第6位 <東北大会出場>
- 女子団体 2次予選進出 / 個人 竹田早佳恵 準決勝進出 第9位



東北大会を終えて、結果は残せなかったけど、自分なりにいつも通りに引くことができました。総体と東北大会を通じて改めて伸び合いの大切さを知りました。ここまで来ることができたのは決して1人だけの力ではありません。丁寧に指導してくれた先生や共に切磋琢磨してきた仲間がいたからです。後輩達には自分の周りにいる仲間を常に大切にしたいです。部活も休まず毎日来て下さい。1日1日の時間も大切にしながら頑張ってください！  
3年 村田恭一（成田中出身）



弓道部で過ごした3年間はとても楽しく充実したものでした。辛い事、大変な事も多々ありましたが、その度仲間や先生に助けられてきました。後輩達は今弓道ができる事を当たり前だと思わずに、精一杯部活に取り組んで欲しいと思います。皆で協力し、自分たちが思う最高の結果を残せるよう頑張ってください！  
3年 金子和樹（高森中出身）

★ 東北大会結果 予選 惜敗

## 硬式テニス部

- 男子 団体 初戦敗退
- 男子個人 シングルス(蜂谷)(高橋) 4回戦進出,  
ダブルス(高橋・相澤ペア) 4回戦進出
- 女子 団体 2回戦進出
- 女子個人 ダブルス(大槻・鈴木ペア) ベスト16

総体団体戦では第1シードとあたってしまい悔しい思いをしましたが、部員全体が団結して全力で挑むことができましたと思います。私は総体を終えてもっと努力が必要だと痛感しました。代替わりをしてから総体まで本当にあっという間でした。先輩方と一緒に練習してきたことをしっかりと今後活かしていきたいです。  
2年 大槻乃亜（成田中出身）



## バレーボール部

- 男子 初戦敗退
- 女子 ベスト16



私にとって部活とは高校の青春すべてです。諦めない大切さや弱い自分に打ち勝つ強さをくれたものです。最後の高総体は今まで培ってきた努力が報われたと言えるくらい最高の試合で、諦めずここまでこれた本当に良かったと思えました。続けることに意味があります。そして、身についた力は社会に出たとき必ず自分を助けてくれると思います。最後に今まで支えてくださった保護者の皆様、先生方、本当にありがとうございました。  
3年 嶋原成美（向陽台中出身）

## サッカー部

ベスト16



最後の総体を終え、悔しい気持ちが今でも湧き上がってきます。あの時ああしていれば…。しかし、最高の仲間と汗を流しプレーできたのでとてもよかったと思います。部活動ではたくさんの壁にぶつかり、やめたいと思うこともありましたが「仲間」という存在があったからこそ壁を乗り越えていけました。やはり「仲間」を大切にしたいです。  
3年 堀越天馬（七北田中出身）

## バドミントン部

- 男子 団体 初戦敗退 /個人 シングルス(青木) 3回戦進出, ダブルス(青木・齊藤ペア) 3回戦進出  
■女子 団体 ベスト16 /個人 シングルス(中山) ベスト32

私にとって部活動とは、目標を立てて頑張れるものであり、部員の結束力を感じ皆で成長できる場でもありました。3年生は4人という少ないメンバーでしたが、少人数だからこそ毎日質の高い練習をすることができました。後輩達には団体戦でベスト8に入れるように日々の練習を頑張ってもらいたいです。 3年 中山さやか(松陵中出身)



## 卓球部

- 男子 団体 2回戦進出 /個人 シングルス(石橋) ベスト32  
■女子 団体 ベスト16 /個人 シングルス(村松) 3回戦進出



私は部活動を通して仲間の大切さを知ることができました。最後の県総体では自分が苦しいときに仲間の応援で助けられ、仲間の大切さを感じることができる場面が多くありました。後輩の皆さんには、みんなで支え合って私達以上の成績を残して欲しいです。 3年 脇山雄太(将監東中出身)

## ハンドボール部

- 男子 初戦敗退  
■女子 初戦敗退



## バスケット部

- 男子 予選ブロック3位  
■女子 2回戦進出



## ソフトボール部

初戦敗退



## 剣道部

男子 予選3位

## 馬術

(部活動ではなく個人参加) 小障害飛越競技B(山崎) 第2位

# 6/10(金) 総体報告会 東北大会および野球部壮行会

各部の総体の結果を、部代表者から全校生徒にむけて報告がありました。1~2年生は選手権大会や新人戦に向け、気持ちを切り替え頑張っていきたいと思います。その後、東北大会出場を決めた部や硬式野球部に対して引き続き富谷高校全体で応援していく姿を壮行会で確認しました。



富谷高校ホームページにも、さまざまな情報がアップされています。ぜひご覧下さい。

[www.tomiya-h.myswan.ne.jp](http://www.tomiya-h.myswan.ne.jp)